

(別紙4(2))

事業所名 多機能ホームあった家(グループホーム)

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 11 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	横一列に並んだ椅子の置き方は殺伐とした印象である。	置き方の工夫をし起床時に皆様が乱談できるように配置をする。	椅子の間にサイドテーブルを置き花を飾り、何時でも座って頂けるように配置する。	1ヶ月
2	49	午前中の活動の中でリハビリ的な散歩はあるが、季節を感じたり街の移ろいを感じる散歩を増やしたい。	午前中の活動で関わりを増やしリハビリ的な散歩や自然の移り変わりや季節を感じるドライブを定期的実施していく。	施設内外の散歩を含め、2か月に1度程度のドライブの企画を部署会議で決めていく。	2ヶ月
3	26	カンファレンスは職員の気付きで行われ、良い気付きや年間を通して所長賞や介護支援専門賞を設ける。	記入しやすいカンファレンス記録の導入で随時、気になる事を話し合う機会をつくる。	年間を通して多くのミニカンファを行った中でグラフで表し職員の意識を高めていく。	12か月
4	4	運営推進会議への家族の参加ができない。会議の内容を家族に報告できていない。	運営推進会議では消防団や福祉相談センターの職員が参加されていて専門的な享受も得られている中で会議の内容を家族に知って頂きたい。	家族会にて運営推進会議への参加呼びかけを行う。会議の内容を分かる易くし家族へのお手紙に同封しお知らせしていく。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。